

平成 26 年度 防虫防鼠講習会結果概要

防虫防鼠は外部の専門業者に委託し、工場自らは管理を疎かにしているケースが散見されたことから、工場においても適切かつ継続的な活動をする必要性があることを理解してもらうために、工場の品質管理担当者を主たる対象として講習会を開催しました。

今年度は、札幌、仙台、名古屋で本講習会を開催しましたが、結果は以下の通りです。

なお、講習会開催にあたり、株式会社シー・アイ・シーの協力を受けました。

I. 日時、会場、参加者数等

回数 (開催地)	第 2 回 防虫防鼠講習会 (札幌)	第 3 回 防虫防鼠講習会 (仙台)	第 4 回 防虫防鼠講習会 (名古屋)
日時	平成 26 年 6 月 27 日 (金) 10:00～16:30	同年 8 月 4 日 (月) 10:00～16:30	同年 9 月 5 日 (金) 10:00～16:30
会場	札幌コンベンションセンター SORA 2F・中会議室 207 号室	仙台市情報・産業プラザ ネ！ットU 6F・セミナールーム(2)A	愛知県産業労働センター ウインクあいち 9F・小会議室 907

それぞれの講習会の県別の参加者数は下記の通りです。

回数 (開催地)	第 2 回 防虫防鼠講習会 (札幌)	第 3 回 防虫防鼠講習会 (仙台)	第 4 回 防虫防鼠講習会 (名古屋)
参加者数	男性:13 名 女性:4 名 計 17 名	男性:12 名、女性:12 名 計 24 名	男性:17 名、女性:5 名 計 22 名
県別 参加者数	北海道:17 名	青森県:7 名、岩手県:2 名、 宮城県:10 名、山形県:5 名	東京都 2 名、静岡県 1 名、 石川県 1 名、長野県 1 名、 岐阜県 3 名、愛知県 12 名、 京都府 1 名、鳥取県 1 名

II. 講習会プログラム（各回共通）

1. 開催挨拶、協会事業紹介
一般社団法人 日本冷凍食品協会 常務理事 尾辻 昭秀
2. 「ゴキブリ・ネズミの種類・特徴・対策」
株式会社シー・アイ・シー 研究開発部 部長 小松 謙之
3. 「食品工場における動物相～その特徴と調査法～」
株式会社シー・アイ・シー 技術サポート部 部長 大木 伸介
4. 「建物に潜む様々な構造的・運用的危害要因」
株式会社シー・アイ・シー 技術サポート部 部長 大木 伸介
5. アンケート記入、修了証授与
6. 閉会挨拶
一般社団法人 日本冷凍食品協会 常務理事 尾辻 昭秀

III. 講習会の内容

- ・「ゴキブリ・ネズミの種類・特徴・対策」では、ゴキブリとネズミの種類や特徴、食品工場における生態や被害の状況に加え、対策について、豊富な写真やビデオも利用して講義を行いました。また、名古屋の講習会では話題になっているデング熱についての解説も行いました。
- ・「食品工場における動物相～その特徴と調査法～」では、食品工場へ侵入したり、内部繁殖する動物の紹介とその習性に加え、経営陣・工場・防虫業者の連携の必要性、管理のための防虫ハザードマップ等についても説明しました。
- ・「建物に潜む様々な構造的・運用的危害要因」では、建物の構造及び管理不良により発生する昆虫危害に関して、具体的な 28 事例を基に解説しました。
- ・捕虫器、超音波防鼠機等を講義室内に展示し、休憩中にその特徴を紹介しました。

講習会の模様

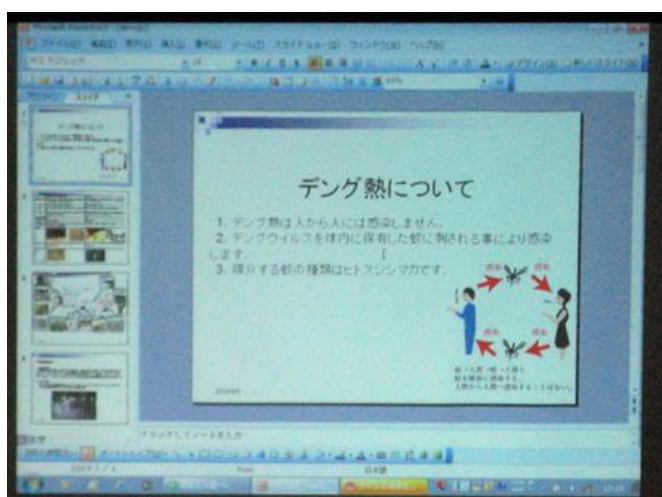
会場風景



ビデオによる昆虫の生態の説明



急遽追加されたデング熱の説明



展示された捕虫器具類の説明



IV. アンケート結果

今後の参考とするため、プログラムの各内容等について参加者にアンケートをお願いした結果、第2回 防虫防鼠講習会（札幌）では名、第3回 防虫防鼠講習会（仙台）では名、第4回 防虫防鼠講習会（名古屋）では名の方から回答をいただきました。その代表的な回答は以下の通り、どの講義も高い満足度が得られ、参加者全員が次回もこのようなセミナーに参加したいという結果でした。

講義内容	第2回（札幌）	第3回（仙台）	第4回（名古屋）
2. ゴキブリ・ネズミの種類・特徴・対策	3.9点	4.5点	4.5点
3. 食品工場における動物相 ～その特徴と調査法～	4.4点	4.5点	4.5点
4. 建物に潜む様々な構造的・ 運用的危害要因	4.3点	4.8点	4.8点
総合評価	4.2点	4.6点	4.6点

講習会の評価が高かったことから、次年度はまだ防虫防鼠講習会を実施していない関西・中国・四国地区及び九州地区で講習会を実施したいと考えています。

以上